

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和05年01月17日

計画の名称	安全・安心公園づくり(第 期)(防災・安全)												
計画の期間	令和04年度 ~ 令和08年度 (5年間)								重点配分対象の該当	○			
交付対象	松山市												
計画の目標	インフラ長寿命化計画を踏まえた都市公園の再整備を行うことにより、安全・安心な都市公園づくりを実現する。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	252	A	252	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (R4当初)	中間目標値 (R6末)	最終目標値 (R8末)
1	長寿命化計画に記載された都市公園における利用に関する安全性増加 都市公園について、遊具の安全に関する基準に基づく遊具点検結果を基に、遊具の更新を行う。 (遊具の安全率) = (A判定:異常無し遊具) / (長寿命化計画に記載された都市公園に設置している全遊具) × 100	17%	23%	27%

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	×	避難行動要支援者名簿の提供	○
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---	---------------	---

A 基幹事業																				
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R04	R05	R06	R07	R08				
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	松山市	直接	松山市	-	-	松山市都市公園安全・安心対策事業	公園施設長寿命化計画に基づく施設の改築29公園	松山市						252		策定済	
		A1-1																		
												小計						252		
												合計						252		

防災・安全交付金の執行状況

【12章】安全・安心公園づくり（第Ⅱ期）（防災・安全）

（単位：百万円）

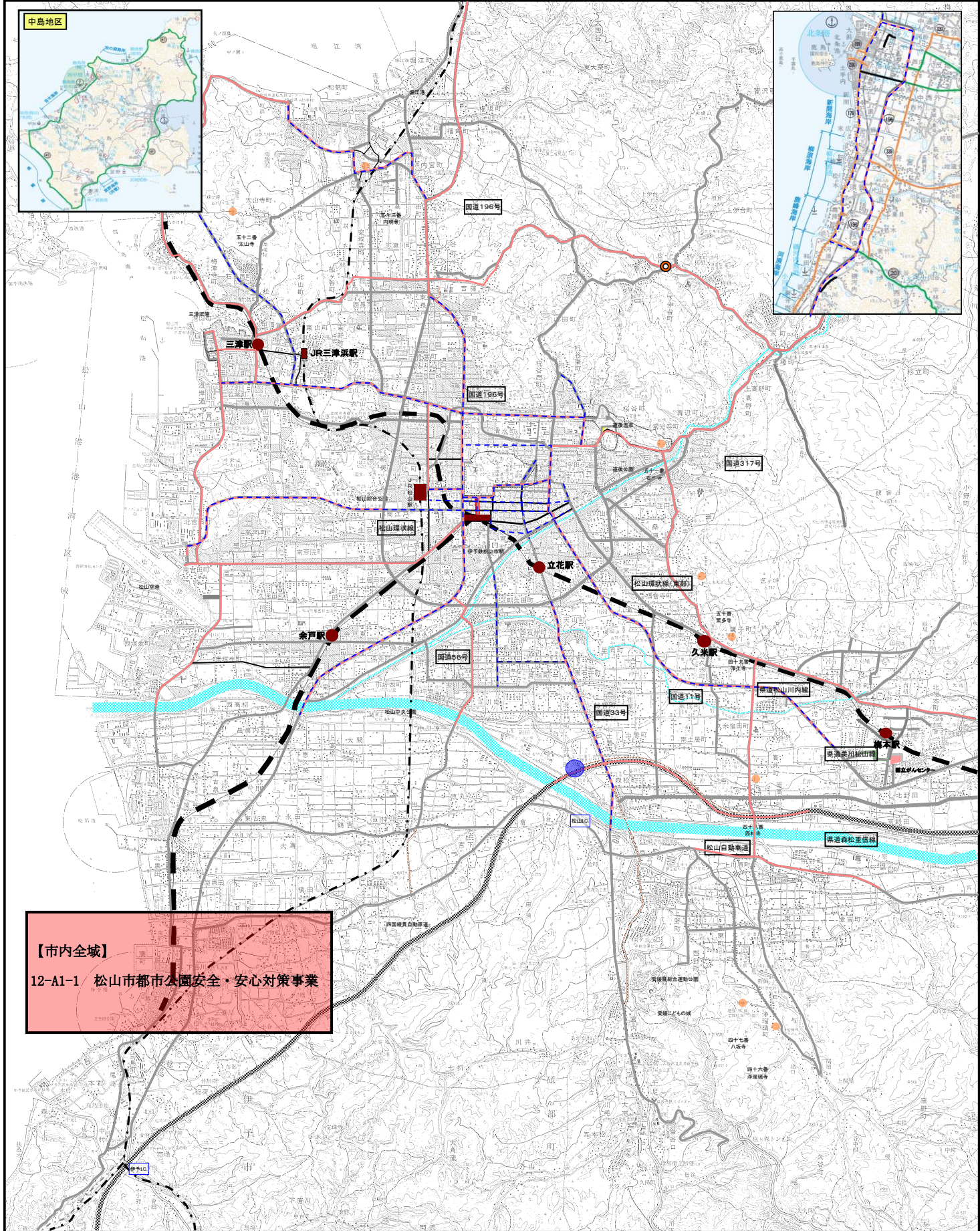
	R4	R5	R6	R7	R8
配分額 (a)	22				
計画別流用増減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	22				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	20				
翌年度繰越額 (f)	2				
うち未契約繰越額 (g)	2				
不用額 (h=c+d-e-f)	0				
未契約繰越率 + 不用率 (i=(g+h)/(c+d)) %	9.09				
未契約繰越率 + 不用率が10%を超えている場合その理由					

事前評価チェックシート

計画の名称： 安全・安心公園づくり（第 期）（防災・安全）

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 基本方針・上位計画等との適合性 1) 基本方針と適合している。	○
I. 目標の妥当性 基本方針・上位計画等との適合性 2) 上位計画等と整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応（地域の課題と整備計画の目標の適合性） 1) 地域の課題解消に資する計画の目標が設定されている。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応（地域の課題と整備計画の目標の適合性） 2) 社会基盤整備と地域の活力創出の関係性が妥当である。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 3) 指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果 1) 十分な事業効果が確認されている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果 2) 他の事業との連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性 地域住民の理解 1) 事業実施に向けた地域の機運は十分である。	○
III. 計画の実現可能性 地域住民の理解 2) 地元住民等の地域が要望する事業との調整が図られている。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 1) 事業実施のための環境整備が図られている。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 2) 計画期間中の計画管理（モニタリング）体制が適切である。	○

計画の名称	安全・安心公園づくり(第II期)(防災・安全)		
計画の期間	令和4年度 ~ 令和8年度 (5年間)	交付対象	松山市



【市内全域】
 12-A1-1 松山市都市公園安全・安心対策事業